

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

近年、特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺等の金融犯罪が発生し、その手法や手口が巧妙化・高度化するなか、新聞等での報道をご覧になり、ご不安を感じる利用者の方々も少なくないかと存じます。

また、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与（以下、「マネロン」という。）対策は、国際的に金融機関が取り組まなければならない重要な課題であり、マネロン・金融犯罪対策への取組みは、信用事業を営む当会の責務であると認識しております。

こうした認識のもと、当会では、利用者の皆様の大切な財産をお守りするべく、マネロン・金融犯罪対策を経営戦略上の最重要課題と位置づけ、会全体としての取組みの高度化・定着化に向け、私を含めた常勤理事の指揮のもと、役職員全員がマネロン・金融犯罪対策に関する知識・認識の強化を図り、不断の研鑽に努めてまいります。

また、岐阜県JAバンクが、社会、組合員・利用者から信頼され続け、安心してご利用いただけけるよう、会員JA、当会および農林中央金庫が一体となり、犯罪者等による金融機能の不正利用を断固として防止し、当会がその中核的な役割を果たすべく、会員JAに対するマネロン・金融犯罪対策の指導・支援を一層強化する所存です。

令和8年1月16日
岐阜県信用農業協同組合連合会
代表理事理事長 野津 博和